

令和8年度予算見積調書

課室名: 観光課
担当名: 総務・物産・民泊担当
内線: 3950

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
P55	物産観光振興事業			一般会計	商工費	商工業費	販路拡張費	物産観光展示場運営助成費		
事業期間	昭和63年度～	根 泊 法	埼玉県物産観光振興費補助金交付要綱 技術継承者育成事業費補助金交付要綱	針路分野施策	0802	支え合い魅力あふれる地域社会の構築 地域の魅力創造発信と観光振興		SDGsゴール8 SDGsターゲット8-9		
1 事業概要	<p>(一社)埼玉県物産観光協会は、地域の観光・物産PR主体である観光・物産事業者・流通業者・市町村・観光協会等と幅広いネットワークを持つ機関であり、県の観光行政を補完する機能を担っている。同協会を核に事業展開を図ることで高い相乗効果が期待できる。</p> <p>本県ならではの魅力・観光資源の一つである伝統的手工芸品の産地・事業者を、活性化させ、観光誘客・観光消費額の増加、ブランド力の向上につなげる。</p> <p>ア 物産観光振興費 24,985千円 イ 伝統工芸振興事業 4,061千円</p>									
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)事業者0	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 埼玉県の観光PRや埼玉県産品の展示販売を行い、本県観光・物産の振興を図る。</p> <p>イ 伝統的手工芸品の魅力をPRしプレミアム感を高め、需要開拓や誘客につなげるため、全国・関東ブロックの工芸品展への出展支援を行う。また、県伝統工芸士の認定等を行なう。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 本県の観光・物産のPR</p> <p>(ア) ターミナル駅等における埼玉県フェア開催、商品アワード開催、県産品のプロモーションの実施等</p> <p>(イ) 埼玉県物産観光館の管理運営(通年)</p> <p>イ 本県の伝統的手工芸のPR、支援</p> <p>(ア) 県伝統工芸士の認定、伝統工芸モデル工場の指定</p> <p>(イ) 全国や関東ブロックの工芸品展への出展支援、技術継承者育成事業への補助</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>県産品の展示・販売、観光地の紹介を恒常的に行うとともに、観光情報を積極的に発信することにより、県産品の販路拡大、観光客の誘致が望める。</p> <p>ア 観光消費額</p> <p>(ア) 県外からの宿泊客 令和2年: 15,955円→令和8年: 29,300円</p> <p>(イ) 県外からの日帰り客 令和2年: 5,695円→令和8年: 8,700円</p> <p>【活動指標(アウトプット)】ターミナル駅等における埼玉県フェア開催等 伝統工芸士の認定、技術継承者育成事業への補助等</p> <p>【成果指標(アウトカム)】観光客1人当たりの観光消費額の増加 伝統的手工芸品の認知度向上</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>(一社)埼玉県物産観光協会を軸として、その会員である民間企業、市町村、市町村観光協会、商工会議所、商工会等と連携しながら、観光物産振興を図っている。</p>									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(款)商工行政費 (細目)観光及び物産振興費(細節)観光及び物産振興費										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.9人=18,050千円										

予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	29,046							29,046	0
前年額	29,046							29,046	

事業内訳書

事業名	物産観光振興事業		
単位事業名	物産観光振興事業	予算額	24,985千円

○歳入	(単位:千円)		
款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	24,985	0	
合計	24,985	0	

○歳出	(単位:千円)		
節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	24,985	0	(一社)埼玉県物産観光協会への補助金
合計	24,985	0	

単位事業名	伝統工芸振興事業	予算額	4,061千円
-------	----------	-----	---------

○歳入 (単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	4,061	0	
合計	4,061	0	

○歳出 (単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	83	0	伝統工芸選考委員謝金
旅費	60	0	伝統工芸品展視察、モデル工場現地調査
需用費	415	0	消耗品、伝統工芸士認定証等印刷代
役務費	64	0	伝統工芸士認定証等筆耕
使用料及び賃借料	33	0	会議室使用料
負担金、補助及び交付金	3,406	0	産地組合等が実施する技術継承者育成事業への補助金等
合計	4,061	0	